

仕事を辞めたいと悩んでいるあなたへ

このような状況にちょっと心が軽くなるアドバイスです。
ご本人はいろいろな状況が重なり心苦しい状況だと
思います。

しかしながら 職場の環境を変えられないのは現実
だと思います。そこでひとつできることは 自分を変える
ことです。

おそらくあなたは まじめで 周囲からの評価も高い
人でしょう。人から認められるがゆえに
こうしなければならぬということも 多い状況
だと思います。

そんなあなたへのアドバイス

↓
「少し 不まじめにならなう」ということです。

朝一番に出勤 → たまには遅刻する
頼まれるとあぐやる → ちょっとルーズな人
メールや電話はすぐ返信 → 次の日ぐらいに
謝って済むことぐらいなら 謝って済ませる
等々

思い切ってやってみてください。

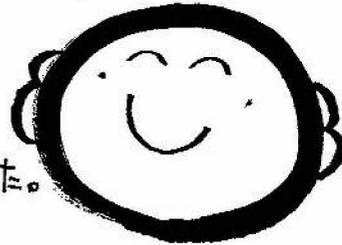
意外とあなたの評価は下がらないことに
気づくことでしょう。

逆にあなたがあなたらしく人間味が出
て魅力的になれることでしょう

おじさん たより Vol.155 2017年12月

作者: 鳥越介順

今年も
おかげさう
ございました。



旬いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越

鳥越さんは管理職だと 思っていました...

先日、驚きの声がありました！
ある 親しい社長さんとお話をしていた時に
保険の話となり... その社長さんが
「でも 鳥越さんは 経営者で 鳥越さん自身は
保険の取扱いは しないのでしょうか？」と
えっ!! 私の仕事は 保険の販売などのもの
現場に出て 保険の相談、販売、事故アロ
等々やっています。遠慮なくお声をかけ
頂けると嬉しいです。どう思っている人も多い
のかと ちょっとびっくりしました。 ☺

人に認められたいと 思うのは...

人間の本能のようです。

また、その思いが強い人には 大きな 劣等感が
潜在的に存在するとうです。

例) 私は身体が小さいから...
私は 勉強ができなかったから...
私は 貧乏だったから...
私は 人と上手にしゃべれないから...

そんな気持ちが 認められたいと 思う力を
生み出します。

ある意味では その力は エネルギー となってくれる
のですが、自分を苦しめる 力 ともなってしま
います。

そこで こんな解決方が ございます。

まず あなたの 劣等感を 紙に 書き出
します。

そして よく 見て下さい ✎



その書き出した 劣等感 は 今のあなたの
生活に 大きな 影響を 与えていますか?

とうです! あまり 関係のない ことが ほとんど
です。「大丈夫 心配いらないよ」と

自分に 教えて あげて下さい。

これで 心が 軽くなります!